

第11回

「賢い」ロボットを



作るには?



登場人物紹介



ハジメ君 (中学2年生)

テレビで紹介されたロボットに心を奪われ、ロボットを作ろうと決意。近所に住む家庭教師のツクルさんに相談する。



ツクルさん (工学系大学2年生)

ロボットの勉強のために大学に通い、サークルもロボット研究部に所属。ハジメ君に、ロボット作りについて相談される。

ロボットの操縦 =車の運転??



前はプッシュライトロボットをリモコンに改造したけど、遊んでみたかな?



うん。ただ直進するのは簡単だけど、真っ直ぐ進みながら曲がるのは難しかったよ。



そうかもしれないね。プッシュライトロボットは、前に進むタイヤと曲がるタイヤが別々にあるから、動き方が道路を走っている車に近いかもね。



左右にジグザグ進んだあとに、真っ直ぐ進むように調節するのが難しく...



それは実際の車でも同じだね。一度ジグザグになると、なかなか元に戻せないらしいよ。ハジメ君も車を運

転しているような気持ちでロボットを動かしてみてね。

賢いロボット とは?



自分でロボットを動かすのも楽しいけれど、勝手にロボットが動いてくれると楽しいよね。



エー!? でもスイッチを入れておけば、勝手に動くよー。



それは動きっぱなしでしょ! そうじゃなくて、「賢く」動くロボット!



「賢い」? ロボットが勝手に考えて動くの?



さすがにいきなりそれは無理だから、「周りの様子が変わると、動きが変わるロボット」を作ってみよう。



何だか難しそうだよ。大丈夫なの?



「賢い」って言っても、簡単なものだからね。早速プッシュライトロボットを改造してみようか。

またまた改造だ!



今回使う部品は、コレだ! (写真1)



写真1 5A マイクロスイッチ (タミヤ)